

芸術の秋、
心奪われるトキメキ。

エドヴァルド・ムンク《ベランダにて》
1902年、油彩・カンヴァス、ノルウェー国立美術館
Photo: Nasjonalmuseet/Børre Høstland

Art from Norway, Sweden and Finland
The
Magic North

北欧の神秘

ノルウェー・スウェーデン・フィンランドの絵画

2024.10.5 Sat. - 12.8 Sun. 9:30 - 17:00 (入館は16:30まで)

休館日 月曜日(10/14、11/4は開館)、10/15、11/5 入館料 一般 ¥1,300、高大生 ¥900(要学生証提示)、中学生以下無料(要保護者同伴)

※専門学校・専修学校は大学に準じる ※障がい者手帳をお持ちの方(要手帳提示)、付添者(1名のみ)無料

主催：佐川美術館 (公益財団法人SGH文化スポーツ振興財団)、NHK大津放送局、NHKエンタープライズ近畿

協賛：DNP大日本印刷 特別協力：スウェーデン国立美術館、フィンランド国立アテネウム美術館、ノルウェー国立美術館

輸送協力：フィンエアー、フィンエアー・カーゴ 後援：スウェーデン大使館、フィンランド大使館、ノルウェー大使館、滋賀県、滋賀県教育委員会、守山市、守山市教育委員会

企画協力：S2 制作協力：NHKプロモーション 協力：SGホールディングス株式会社、佐川急便株式会社、佐川印刷株式会社

n national
museum

ATENEUM
FRIKUNSTEN GALLERI

N
M

WEB事前予約制

ご予約時にネット決済による
入館チケット購入をお願いします

佐川美術館
SAGAWA ART MUSEUM

ムンクだけじゃない！

本展の注目画家

Theodor Kittelsen
テオドル・キッテルセン
(1857-1914)

母国の自然に魅了され、ロマン主義的な自然風景からユーモアあふれる民話の場面まで、数多くの作品を残した。ノルウェーの民話にしばしば登場するトロールや妖怪の視覚的なイメージを形成するのに貢献した重要な画家。ノルウェー民話集などに寄せた挿絵は、今なお評判を得つづけている。



《アスケラッドと黄金の鳥》
1900年、油彩・カンヴァス、ノルウェー国立美術館
Photo: Nasjonalmuseet / Børre Høstland



《工場、ヴァルデマッシュウッドから
サルトシュークヴァーン製粉工場の眺め》
制作年不詳、油彩・カンヴァス、スウェーデン国立美術館
Photo: Erik Cornelius / Nationalmuseum

Akseli Gallen-Kallelä
アクセリ・ガッレン＝カッレラ
(1865-1931)

フィンランドの民族叙事詩『カレワラ』を主題とする芸術を探究した国民的画家。初期は外光派の影響が色濃い写実的な画風であったが、象徴主義や総合主義、日本美術などの影響を受け装飾的な画風へ移行。スウェーデン語系の裕福な一家に生まれたが、帝政ロシアの圧政に反発し、民族主義の色濃い作品によって母国の独立運動の展開に寄与した。

《画家の母》
1896年、テンペラ・カンヴァス
スウェーデン国立美術館
Photo: Bodil Beckman / Nationalmuseum



本邦初、北欧3か国の 貴重なコレクションが集結

本展は、北欧諸国の中からノルウェー、スウェーデン、フィンランドの3か国に焦点を定め、各国の美術を語る際に欠かすことのできない自然や伝承に見られる神秘的な側面に着目し、北欧の神秘(Magic North)をキーワードに北欧の絵画を日本でまとめて展示する初めての試みです。3か国の国立美術館のご協力を得て、各館の貴重なコレクションから選び抜かれた約70点の作品を展覧します。ノルウェーのエドヴァルド・ムンクやフィンランドのアクセリ・ガッレン＝カッレラらを筆頭に、19世紀から20世紀初頭の国民的な画家たちによる作品を通して、北欧の知られざる魅力に触れていただければ幸いです。

テオドル・キッテルセン 《トロールのシラミ取りをする姫》
1900年、油彩・カンヴァス、ノルウェー国立美術館
Photo: Nasjonalmuseet / Børre Høstland

Art from Norway, Sweden and Finland
The
Magic North

北欧の神秘

ノルウェー・スウェーデン・フィンランドの絵画

2024.10.5 Sat. - 12.8 Sun. 9:30 - 17:00 (入館は16:30まで)

休館日 月曜日(10/14、11/4は開館)、10/15、11/5 入館料 一般 ¥1,300、高大生 ¥900(要学生証提示)、中学生以下無料(要保護者同伴)

※専門学校・専修学校は大学に準じる ※障がい者手帳をお持ちの方(要手帳提示)、付添者(1名のみ)無料

主催：佐川美術館（公益財団法人SGH文化スポーツ振興財団）、NHK大阪放送局、NHKエンタープライズ近畿
協賛：DNP大日本印刷 特別協力：スウェーデン国立美術館、フィンランド国立アテネウム美術館、ノルウェー国立美術館
輸送協力：フィンエア、フィンエアーカーゴ 後援：スウェーデン大使館、フィンランド大使館、ノルウェー大使館、滋賀県、滋賀県教育委員会、守山市、守山市教育委員会
企画協力：S2 制作協力：NHKプロモーション 協力：SGホールディングス株式会社、佐川急便株式会社、佐川印刷株式会社

n national
museum

ATENEUM
FINNISH NATIONAL GALLERY

N
nasjonalmuseum

WEB 事前予約制
ご予約時にネット決済による
入館チケット購入をお願いします

佐川美術館
SAGAWA ART MUSEUM

序章 神秘の源泉 — 北欧美術の形成

Introduction : From Local Sources - A Nordic Art Takes Form

19世紀、それまでドイツやフランスといった大陸諸国の美術に範をとっていた北欧の画家たちは、ナショナリズムの興隆を背景に、母国の自然や歴史、文化に高い関心を寄せるようになります。故郷に特有の主題を求めた画家たちは、北欧特有の風景や神話、民間伝承に注目し、北欧独自の絵画表現が花開きました。



ロベルト・ヴィルヘルム・エークマン 《イルマタル》
1860 年、油彩・カンヴァスに貼った紙、フィンランド国立アテネウム美術館
Photo: Finlands Nationalgalleri / Hannu Aaltonen



アウグスト・マルムストゥルム 《踊る妖精たち》
1866 年、油彩・カンヴァス、スウェーデン国立美術館
Photo: Cecilia Heisser / Nationalmuseum

1章 自然の力

Chapter 1 : The Power of Nature

19世紀後半の急速な工業化と都市開発は、やがて自然と調和した原始的な暮らしへの回帰という理想を人々の胸に呼び起こします。北欧独自の絵画を探索する画家たちは、母国の雄大な山岳や森、湖などの地理的特徴や、白夜や極夜、オーロラといった気象的特徴に着目しました。この時代、自然は多くの芸術家にとって最も重要なインスピレーション源であり、人々の生活の場や、神話や伝説の舞台として、様々な角度から絵画の題材になりました。



ニコライ・アストルプ 《ユルステルの春の夜》
1926 年、油彩・カンヴァス、ノルウェー国立美術館
Photo: Nasjonalmuseet/Frode Larsen



エドヴァルド・ムンク 《フィヨルドの冬》
1915 年、油彩・カンヴァス、ノルウェー国立美術館
Photo: Nasjonalmuseet/Børre Høstland

2章 魔力の宿る森 — 北欧美術における英雄と妖精

Chapter 2 : The Magical Forest - Heroes and Fairies in Nordic Art

北欧の芸術家たちは、国際的な芸術的動向に目を向けると同時に母国の文化的伝統に強い関心を抱き、土地に伝わる民話や民間伝承から着想を得ました。北欧の民話やおとぎ話は、北欧神話およびフィンランドの民族叙事詩『カレワラ』から大きな影響を受けています。これらの物語の多くは深い森を舞台としており、森は不思議な出来事が起こり、怪物や妖精の住まう場所と考えられてきました。



ガーラル・ムンテ 《帰還するオースムンと姫》
1902-1904 年、油彩・カンヴァス、ノルウェー国立美術館
Photo: Nasjonalmuseet/Jacques Lathion



ヨセフ・アラネン 《サンポの防衛》
1910-1912 年、テンペラ・カンヴァス、フィンランド国立アテネウム美術館
Photo: Finlands Nationalgalleri / Jenni Nurminen
※滋賀会場のみ出品

3章 都市 — 現実世界を描く

Chapter 3 : The City - Reality into Art

産業革命や科学技術の発展は芸術へも影響を及ぼし、北欧の芸術家たちは歴史的な主題だけでなく、街の景観や都市生活といった現実世界を描くことに興味を示し始めます。画家たちは、北欧らしい薄明の中にある近代都市の光景を取り上げる一方、都市開発の陰に潜む貧困や病といった負の側面にも目を向け、都市の情景や人々の生活を迫真的に描きました。



カール・ヴィルヘルムソン 《詩念》
1895 年、油彩・カンヴァス、スウェーデン国立美術館
Photo: Nationalmuseum



ブルーノ・リリエフォッシュ 《そり遊び》
1882 年、油彩・カンヴァス、スウェーデン国立美術館
Photo: Nationalmuseum

EVENT

※内容の詳細は
美術館ホームページをご確認ください。

10.6 Sun. 17:30~(16:30までにWEB予約のうえ、ご入館ください。) トワイライト・コンサート

出演:Lokki

大西 智子 氏(カンテレ)
織田 優子 氏(リコーダー)

《ラリン・パラスケの哀歌》の作中に登場するフィンランドの
伝統楽器カンテレとリコーダーの音色をお楽しみください。

アルベルト・エーデルフェルト
《ラリン・パラスケの哀歌》
1893年、油彩・カンヴァス、
フィンランド国立アテネウム美術館
Photo: Finlands Nationalgalleri /
Hannu Pakarinen



11.23 Sat. 13:00~

編み物経験者向け 予約制

クリスマスボールを編もう ~ノルウェーニッティング~

講師:朝田 千恵 氏

(ノルウェー語翻訳・本展ノルウェー語読み監修)

ノルウェー文化を伝える人気のニット・デュオ アルネ&カル
ロスのクリスマスボールを編みます。美術館で北欧文化に
触れながら、編み物を楽しみましょう。

※2024年10月19日(土)9:30より美術館HPにて予約開始予定



WEB事前予約制

[ご予約時お願い]

ネット決済による入館チケット購入

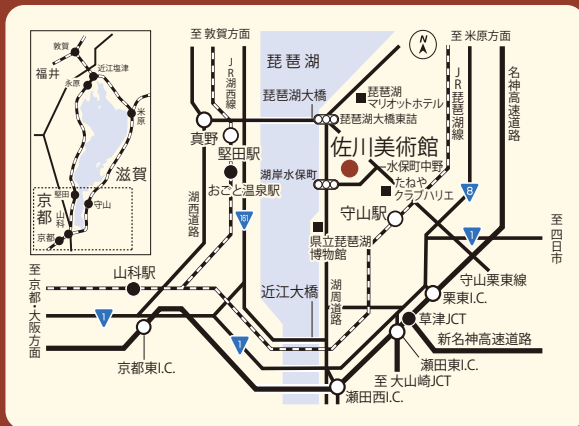


9.24 Tue.
START

予約専用サイト



※予約に関するお問い合わせは、077-585-7800までお電話ください。



ACCESS

◆鉄道・バスご利用の場合

- JR守山駅からバス約35分
「佐川美術館」下車
- JR堅田駅からバス約15分
「佐川美術館」下車

◆お車ご利用の場合

- 名神栗東ICから 約30分
- 名神京都東ICから・湖西道路真野出口・
琵琶湖大橋経由 約40分
- 名神瀬田西ICから 約30分

駐車場
70
台

美術館入館者
駐車料無料

〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川12891

TEL:077-585-7800

佐川美術館
SAGAWA ART MUSEUM